

## 「第2期えひめ・未来・子育てプラン（後期計画）」の概要

〔※波線ゴシック文字が前期計画からの変更箇所〕

### 1 基本的な考え方

前期計画を踏まえ、引き続き結婚から子育てへの切れ目ない支援を総合的に推進するとともに、特に、近年、深刻化・複雑化する児童虐待や子どもの貧困問題など、支援を必要とする子どもが増加していることから、一層、子どもの幸福に焦点をあてた各種施策を展開する。

#### 〔テーマ〕

結婚や子育ての希望が叶い、  
すべての子どもが夢を持って、自分らしく成長できる愛媛づくり

○計画の性格（複数の計画を一体的に策定）

- ・次世代育成支援対策推進法に基づく県行動計画（努力義務）
- ・県少子化対策推進条例に基づく県基本計画（義務）
- ・子ども・子育て支援法に基づく県子ども・子育て支援事業支援計画（義務）
- ・母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づく県自立促進計画（努力義務）
- ・子どもの貧困対策推進法に基づく県子どもの貧困対策計画（努力義務）
- ・健やか親子21（第2次）及び母子保健計画通知に基づく県母子保健計画（努力義務）

※ほか、「児童の権利に関する条約」や「児童憲章」を念頭に作成

※第六次愛媛県長期計画や愛媛県社会的養育推進計画をはじめ、他の県計画と整合を持たせた計画

### 2 基本理念

- ① 子どもの視点：子どもが大切にされ、心身ともに健やかに成長できる えひめづくり
- ② 親の視点：安心して、夢を持って子どもを生み育てられる えひめづくり
- ③ 地域の視点：地域が一体となり、子どもを見守り子育てを支え合う えひめづくり
- ④ 若者の視点：愛媛で暮らし、良きパートナーとの出会いに恵まれる えひめづくり

### 3 基本目標

- |                               |          |
|-------------------------------|----------|
| 第1目標「家庭を持つことや子育てに夢」が感じられる えひめ | 【結婚前後期】  |
| 第2目標「命の誕生」が心から祝福される えひめ       | 【妊娠・出産期】 |
| 第3目標「家族・地域の愛情」で育む えひめ         | 【乳幼児期】   |
| 第4目標「希望する幼児教育と保育」が受けられる えひめ   | 【就学前後期】  |
| 第5目標「健やかな成長・自立」を支援する えひめ      | 【学童・思春期】 |
| 第6目標「子どもに温もりのある暮らし」を保障する えひめ  | 【子育て全期間】 |
| 第7目標「親子に安心な生活環境」を提供する えひめ     | 【子育て全期間】 |
| 第8目標「子育てと仕事の両立」を実現する えひめ      | 【子育て全期間】 |

### 4 施策体系等

- (1) 基本施策：24 施策（基本目標ごとに3つの基本施策を展開（8基本目標×3基本施策））
- (2) 目標指標：90 指標（施策の成果を検証）

### 5 計画の期間

令和2年度～6年度（5年間）

《施策体系》

※ゴシック文字が新規又は充実・強化する主な取組み

基本施策		主な取組み等		
<b>第1目標 「家庭を持つことや子育てに夢」が感じられる“えひめ”</b>		<b>【結婚前後期】</b>		
1	次世代育成力の強化	結婚や子育てについてイメージする機会の提供		
2	若者の自立と就労支援	若者のキャリア形成や県内企業等への就職支援		
3	若者の多様な交流と出会いの支援	結婚を希望する独身者への多様な出会いの機会の提供		
目標指標数：6				
主な目標指標		基準値	目標値	備考
愛顔の子育て応援アプリ「きらきらナビ」の男性利用者割合		10.1%	20.0%	新規
県内大学新規卒業者の就職決定率（県内への就職）		48.4%	増加	新規
えひめ結婚支援センターの成婚報告数		1,056組	1,800組	内容見直し
<b>第2目標 「命の誕生」が心から祝福される“えひめ”</b>		<b>【妊娠・出産期】</b>		
1	切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策	妊娠・出産前後における母子の心身の健康増進		
2	妊娠・出産を見守り支える地域づくり	的確な周産期医療の提供と妊娠期からの児童虐待防止対策		
3	妊娠を望み、不妊に悩む人々への支援	不妊専門相談や不妊治療への経済的支援		
目標指標数：9				
主な目標指標		基準値	目標値	備考
1歳6か月児健康診査の受診率		95.6%	増加	
乳児死亡率（出生千対）		1.4	1.4	
不妊専門相談開設日数		64日	64日	
<b>第3目標 「家族・地域の愛情」で育む“えひめ”</b>		<b>【乳幼児期】</b>		
1	地域で子どもを育む環境づくり（公的支援）	身近な専門機関やアプリ等の多様な相談体制の提供		
2	地域で子どもを育む環境づくり（民間と協働した支援）	官民共同の子ども・子育て支援の充実・拡大（子どもの愛顔応援ファンドの活用等）		
3	安心できる小児医療体制の整備	いつでも安心して小児医療を受けられる体制整備		
目標指標数：11				
主な目標指標		基準値	目標値	備考
愛顔の子育て応援アプリ「きらきらナビ」の総ダウンロード数		12,371件	24,000件	向上
愛顔の子育て応援事業における紙おむつ購入券の交付率		98%	98%以上	新規
小児救急医療電話相談の実施日数		毎日	毎日	
<b>第4目標 「希望する幼児教育と保育」が受けられる“えひめ”</b>		<b>【就学前後期】</b>		
1	幼児期の教育・保育の充実	保育施設等の質の確保や多様なサービス提供支援（保育人材の処遇改善や県待機児童対策協議会の設置等）		
2	放課後児童対策の充実	放課後児童クラブの運営支援や子どもの居場所づくり（人材育成や児童館の活用推進等）		
3	地域子ども・子育て支援の充実	地域における子育て支援活動等の啓発・促進		
目標指標数：14				
主な目標指標		基準値	目標値	備考
認定こども園、幼稚園、保育所、地域型保育事業の利用者数		40,884人	50,442人	
認定こども園の認可・認定数		74か所	136か所	
放課後児童支援員認定数		1,120人	2,300人	
利用者支援事業の実施か所数		20か所	35か所	

基本施策		主な取組み等	
<b>第5目標 「健やかな成長・自立」を支援する“えひめ”</b>		<b>【学童・思春期】</b>	
1	豊かな人間性と生きる力の育成	地域資源を活用した体験学習や食育等の機会の提供	
2	魅力ある学校づくり	学校と地域との連携促進や安全で豊かな学校環境の提供等	
3	子どもの心や身体を、守り・育てる社会づくり	いじめや不登校等に関する身近な相談環境の整備等（フリースクールとの連携等）	
目標指標数：17			
主な目標指標		基準値	目標値
総合型地域スポーツクラブの会員数		6,461人	7,100人
県立学校の教室へのエアコン設置率		59.4%	100%
県立学校の普通教室における電子黒板の整備率		68.6%	100%
不登校児童数（公立小・中）・生徒数（県立高校等）		小中学校1,390人 高校等 282人	減少
<b>第6目標 「子どもに温もりのある暮らし」を保障する“えひめ”</b>		<b>【子育て全期間】</b>	
1	児童虐待防止対策と社会的養育の充実	市町や関係機関と連携した児童虐待対策の強化等（警察や医療機関との連携強化等）	
2	共生への支援を要する子どもたちのサポート	障害児等のニーズに対応できる支援体制の推進	
3	ひとり親家庭等の自立支援と子育て・生活支援の充実	ひとり親家庭等の就業・生活・経済の相談・支援の充実	
目標指標数：20			
主な目標指標		基準値	目標値
子ども家庭総合支援拠点を設置する市町数		0市町	20市町
養育里親の登録数		141世帯	260世帯
障害児通所支援の利用児童数		3,072人	4,917人
ひとり親家庭学習支援ボランティアの実施市町数		6自治体	10自治体
<b>第7目標 「親子に安心な生活環境」を提供する“えひめ”</b>		<b>【子育て全期間】</b>	
1	安全・安心なまちづくり	防犯・交通安全対策や子どもの危機回避能力の向上推進（通学路等の歩道整備や安全点検、情報モラル教育等）	
2	保護者が実践する事故防止・防災対策	保護者に対する子どもの事故防止対策の啓発等	
3	子育て家庭の遊び場等の整備	児童館や児童センター活動等を通じた遊びや学びの支援	
目標指標数：8			
主な目標指標		基準値	目標値
不審者対応訓練の実施回数		365回	増加
チャイルドシート等の着用率		59.1%	100%
えひめこどもの城の来園者数		365,250人	450,000人
<b>第8目標 「子育てと仕事の両立」を実現する“えひめ”</b>		<b>【子育て全期間】</b>	
1	子育てしやすい職場環境づくり	家庭生活と仕事を両立しやすい職場風土の醸成促進（両立支援に取り組む企業の認証制度の普及拡大等）	
2	固定的性別役割分担意識の是正とライフスタイルの見直し	家庭における男女共同参画の啓発	
3	子育てと仕事の両立を支援する地域づくり	保育サービスや放課後児童対策等の充実〔再掲〕	
目標指標数：5			
主な目標指標		基準値	目標値
えひめ仕事と家庭の両立応援企業の上位認証件数		21件	50件
育児休業取得率		女性：91.7% 男性：4.8%	女性：91.7% 男性：10.0%
仕事と生活の調和の実現が図られていると感じる人の割合		43.2%	向上